

平成27年9月4日

自治労大阪府職員労働組合  
税務支部北河内分会 分会長 様

大阪府北河内府税事務所長  
村田 守男



### 職場環境整備等の要求に対する回答書

要 求 項 目	回 答 項 目
1 自治労府職税務支部北河内分会との労使慣行を遵守し、労働条件の改変にあたっては、一方的実施は行わないこと。	良き労使関係については、尊重してまいりたい。 また、勤務条件に関わる事項については、所要の協議を行ってまいりたい。
2 安全衛生委員会の強化、安全衛生情報の提供などにより、身体面だけでなく、精神面も含めた健康管理体制の充実を図ること。	安全衛生委員会については、今後とも充実に努めてまいりたい。また、メンタルヘルスも含め職員の健康保持・増進については、重要な課題であると認識しており、引き続き啓発等に努めてまいりたい。
3 労働安全衛生の観点から、庁舎内の空調について、年間を通じて適温かつ正常に運用・管理を行うこと。特に以下について対策を講じること。 ① 執務室内の空調について期間・温度設定を含め弾力的運用を行うこと。 ② 空調機器の危機的な状況（冷温水器 1/2 が故障）について早急に改修をはかること。 ③ 職員の健康管理等の観点から、3階総務課執務室の快適な冷房温度を確保すること。	執務室等の冷暖房・換気については、毎年運転を始める前に機械の点検、清掃を行い、万全を期しています。冷暖房の運転については、適切な運用に留意してまいりたい。 空調機器の不調、故障については、迅速に対処して業務に支障を及ぼさないよう努めるとともに、要求の趣旨を税政課に伝えてまいりたい。 3階総務課執務室における冷房温度の確保については、機械の点検等を行い、適温確保を図っているが、要求の趣旨を税政課に伝えてまいりたい。
4 求められる「電力逼迫時における対応」については、体調面等に支障をきたさないよう、労働安全衛生の観点を踏まえた対策を講じること。	電力逼迫時における対応については、「電力需給ひつ迫時の府庁内の対応について」などに基づき、体調面に配慮した対策を講じてまいりたい。

要 求 項 目	回 答 項 目
5 職員の安全確保の観点から公用自転車の定期的整備および管理をすること。また、公用車については、職員の安全確保の観点から業務に支障のないよう定期的な点検・整備を実施すること。	公用自転車、公用車については、業務に支障がないよう整備管理に努めてまいりたい。
6 労働安全衛生の観点から、狭隘化している執務室においては、業務に支障をきたさないよう、引き続き効果的なスペース活用等に努めること。	執務室スペースの確保については、今後とも業務に支障のないよう努めてまいりたい。
7 以下の事務所内の各種事項について早急に実現すること。  ◇勤務労働条件関係 ① 職員の労働安全の観点からOA作業に適した（総務課・課税課・管理課）、机、床の整備をすること。 ② 身障者用トイレについて、障がい者の安全衛生の観点から1階以外にも設置を要望すること。 ③ 今後の女性職員の増加に対応すべく、更衣室（ロッカースペース）の拡充をはかること。 ④ 管理課受付職員用いすが老朽化しており、職員の安全衛生のため入換えを行うこと。  ◇労働安全衛生の観点から ① 職員の安全確保の観点から壁、天井の汚れ、床の劣化・損傷の整備を行うこと。 ② 職員の健康管理の観点からブラインドと網戸の整備を行うこと。 ④ 職員の衛生管理の観点から要望のある課に引き続き害虫駆除剤の設置を行うこと。	<p><input type="checkbox"/> 要求の趣旨を税政課に伝えてまいりたい。</p> <p><input type="checkbox"/> 身障者用トイレについては、福祉のまちづくり条例等に基づき1階に設置しております。1階以外への設置については、スペースや構造上の問題なども考えられますが、要求の趣旨を税政課に伝えてまいりたい。</p> <p><input type="checkbox"/> 女性職員の更衣室（ロッカースペース）の拡充については、スペースや構造上の問題がありますが、適正な更衣室スペースの確保に努めてまいりたい。</p> <p><input type="checkbox"/> 管理課受付いすの入替えについては検討してまいりたい。</p> <p><input type="checkbox"/> 壁・天井の汚れ、床の劣化・損傷、ブラインド・網戸の整備など必要な環境整備については、今後とも努めてまいりたい。また、要望のある課には害虫駆除剤の設置をしてまいりたい。</p>